

機能水ニュースレター No. 128

2025年11月12日発行 一般財団法人機能水研究振興財団 編集担当 堀田国元・中藤誉子

協力：日本機能水学会・(公財)レイ・パストゥール医学研究センター

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-20-8 Tel: 03-5435-8501, Fax: 03-5435-8522

E-mail: kinousui-zaidan@fwf.or.jp ホームページ: <http://www.fwf.or.jp>

報告：	日本機能水学会第23回学術大会	1
お知らせ：	食品ニューテクノロジー研究会	2
	日本電解水協会第16回セミナー	2
	迅速検査研究会第52回講演会	3
	生物安全実践講習会第7回実践コースB	4
	第7回Hospital Water Hygiene研究会 学術集会	5
	第46回レジオネラ対策シンポジウム	5
	(一財)北里環境科学センター第42回環境科学セミナー	6
	第46回PCR感染症検査研究会	7

機能水関連カレンダー

食品ニューテクノロジー研究会	2025年11月18日(火)	日本食糧新聞社食情報館(東京)
日本電解水協会セミナー	2025年11月20日(木)	品川区立総合区民会館きゅりあん
微酸性次亜塩素酸水協会第1回セミナー	2025年12月4日(木)	都立産業貿易センター(会員限定)

<報告>

日本機能水学会第23回学術大会

内藤博敬教授(静岡県立農林環境専門職大学)を大会長として、2025年9月13~14日(土~日)の2日間、静岡労政会館(静岡市)にて約100名(現地90名、WEB10名)の参加を得て開催された。内藤大会長講演の他、中野隆史(大阪医科薬科大学教授)新学会長と吉川敏一名誉会長による就任記念講演、金倫基教授(北里大学薬学部微生物学)による特別講演、四ノ宮成祥先生(国立感染症研究所・元防衛大学校)による教育講演が行われた。また、中国上海から朱仁叉博士と顾健博士を迎えて「次亜塩素酸水の国際標準化に向けた」セッションが行われた。



食品ニューテクノロジー研究会
ノロウイルスをめぐる食環境衛生

～感染発生動向、基本対策、トイレ衛生管理、不活化効果迅速判定法～

日時・会場： 2025年11月18日(火)13:30～16:30 ・食情報館(東京都中央区入船3-2-10アーバンネット入船ビル4階)

座長：一般財団法人機能水研究振興財団 理事長 堀田国元氏

【講演1】「ノロウイルス感染症について知っておくべき最新情報・知識と基本対策」

野田衛氏(国立医薬品食品衛生研究所客員研究員)

【講演2】「水道電解水によるトイレ・水廻りの衛生管理」

梅本歩氏(TOTO(株)執行役員・総合研究所所長)

【講演3】「培養法に依らない迅速抗ノロウイルス効果検査法」

須賀新太郎氏(株)プロテックス企画開発事業部課長

https://info.nissyoku.co.jp/seminar_pdf/251118info.pdf

※機能水研究振興財団関係者(賛助会員、機能水学会、日本電解水協会、微酸性次亜塩素酸水協会)は参加費半額※

*ご来場受講申込はこちら <https://bit.ly/3PBGKpn>

*Web受講申込はこちら https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_KS1q2HzsTwmK0fMx7G6cXA

※参加費半額専用申込用紙が必要です。Kinousui-zaidan@fwf.or.jp へご連絡ください。

日本電解水協会第16回電解水セミナー

開催日時：2025年11月20日(木) 13:00～16:30(予定) 開場・受付開始12:00～

会場：東京都品川区立総合区民会館(きゅりあん)1階 小ホール

<プログラム>

13:00～13:05 開会あいさつ：一般社団法人日本電解水協会 会長 石渡 幸則

13:05～13:15 感謝状贈呈式 一般財団法人 機能水研究振興財団

理事長 堀田 國元 先生 感謝状贈呈

事務局 中藤 誉子 様 副賞記念品贈呈

13:20～14:10 基調講演 「ネクストステージに向けて次亜塩素酸水を問い直す」

一般財団法人 機能水研究振興財団 理事長 堀田 國元 先生

14:10～15:00 教育講演 「食物アレルギー除去における各種次亜塩素酸水の効果ー卵白を例としてー」

愛知文教女子短期大学 生活文化学科 食物栄養専攻 渡辺 香織先生

15:00～15:15 休憩

15:15～15:50 講演1 「世界初のノロウイルス不活化試験キットによる電解水の有効性評価」

株式会社プロテックス 企画開発事業部 須賀 新太郎 様

15:50～16:25 講演2 「使用済み電解槽リサイクルワンストップソリューション」

株式会社花岡金属商会 代表取締役 花岡 俊 様

16:25～16:30 閉会あいさつ 一般社団法人日本電解水協会 副会長 田中 賢治

迅速検査 キットの 展示併設

迅速検査研究会 第52回講演会 [食品ロス削減に向けた現場の品質/安全管理]



迅速検査研究会 会長 川崎 晋

【日時】2025年11月21日(金) 受付12:00～、開演13:00

【会場】日本教育会館 中会議室(701+702号室) (〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

【定員】100名

【受講費】賛助会員企業・法人会員企業 1,000円、一般 3,000円(当日支払い) ※当日参加可

プログラム(予定)

※講演時間には質疑応答の時間も含まれます。

12:00～13:00	受付 ※受付スタッフにお名刺を1枚お渡しください。 会場ロビーにおいて、迅速検査関連の資料の展示を行っております。 ぜひ余裕を持ってご来場いただき、ゆっくりとご覧ください。
13:00～13:55 (55分)	【基調講演】黄色ブドウ球菌による食中毒事例から考える原因と予防策 迅速検査研究会 副会長 森 哲也 先生 (一般財団法人東京顕微鏡院 食と環境の科学センター 豊海研究所 微生物検査部)
13:55～14:35 (40分)	【迅速検査研究会 賛助会員による迅速検査関連の技術紹介】 旭化成 株式会社 リボソーム抗原を利用した、全く新しいコンセプトの迅速細菌検査キットを紹介します 株式会社 プロテックス 世界初、「模擬ノロウイルス粒子」を利用したノロ不活化の評価・測定キットを紹介します
14:35～15:00	休憩・展示&名刺交換タイム (終了後の展示はございません。ごゆっくり展示をご覧ください)
15:00～15:55 (55分)	【特別講演】食品工場における害虫管理—精米工場の事例 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構) 食品研究部門 食品流通・安全研究領域 食品安全・信頼グループ 主任研究員 宮ノ下 明大 先生
15:55～16:50 (55分)	【教育講演】フードチェーン全体で取り組む食品ロス対策—リスクベースの食品安全を大切に 迅速検査研究会 名誉理事 一色 賢司 先生 (一般財団法人日本食品分析センター 学術顧問、北海道大学 名誉教授)
16:50～16:55	閉会のご挨拶 迅速検査研究会 会長 川崎 晋 先生 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構) 食品研究部門)
16:55～17:00	研究会からのご連絡

【お申し込み方法】以下の6項目を記入し、下記メールアドレスまでお申し込みください。

1. 所属・役職、2. 住所、3. 氏名、4. E-mail、5. 電話番号、6. 会員/非会員の別 (当会の賛助会員・法人会員、機能水研究振興財団関係者は会員扱いとなります)

【メール送信先】info@jinsokukensa.com

【Google Form からもお申し込み頂けます】 < <https://x.gd/tVd9X> >

以下のQRコードからもお申し込み頂けます



～病原微生物の取扱い・管理者のための公益事業～

生物安全実践講習会



第7回 実践コースB

2026年2月25日(水)～26日(木)

会場: 北里環境科学センター/北里大学(神奈川県相模原市)

病原微生物の取扱い・管理のために必要な
法令を含めた先進的知識と技術について
座学と実習により体系的に学べる講習会です

講師は、豊富な知識と経験を持つ国公立機関・大学等の
専門家や企業の実務エキスパートが担当します。



主催共催



公益財団法人
ルイ・バストゥール医学研究センター



一般財団法人
機能水研究振興財団



一般財団法人
北里環境科学センター

第7回実践コースB概要は
こちらからご確認ください

問い合わせ先: 生物安全実践講習会事務局
(一財) 機能水研究振興財団内

TEL: 03-5435-8501 E-mail: kinousui-zaidan@fwf.or.jp
<https://kinousui-zaidan.wixsite.com/seibutuanzen>



第7回 Hospital Water Hygiene 研究会 学術集会

テーマ：改めて見直す水関連病原微生物の脅威

会期：2025年11月16日 日曜 12:00～17:30（11時30分受付開始）

会場：東京科学大学蔵前会館ロイヤルブルーホール（現地・ライブ配信）

主催：Hospital Water Hygiene 研究会 <https://fs.lck-cloud.jp/u13673/eventinfo/>

【参加登録】 11月16日 日曜 日正午迄、参加費は抄録集代込みで3000円、支払いはPaypalによるオンライン決済。
参加登録は、https://fs.lck-cloud.jp/u13673/register_symposium/ より

【プログラム】

招待講演：座長：中村造（東京医科大学病院 感染制御部・感染症科 准教授／副部長）

Dr. Susanne Surman-Lee Public Health Microbiologist, Director Ltd. UK

Rethinking Healthcare Water Systems: Minimizing the Risk from Legionella and Other Biofilm-Associated Waterborne Pathogens in the a Changing Climate

シンポジウム1 国内の事例：座長：中村麻子（国際親善総合病院 感染防止対策室 副室長）

組織で取り組むレジオネラ症防止対策の実際 森岡 深雪（大船中央病院 感染管理室）

シンポジウム2 設備・管理・対策：座長：縣 邦雄（アクアス株式会社 技術顧問）

レジオネラ症の発生動向と集団感染事例：土橋酉紀（JIHS 国立感染症研究所応用疫学研究センター）

レジオネラ症防止指針第5版：発行の経緯とその内容「レジオネラ症の監視と対応-スコア化の活用」

安齋 博文（公益社団法人 日本建築衛生管理教育センター 調査研究部）

一般演題：座長：笹原 鉄平（自治医科大学附属病院 感染制御部部长・教授）

医療施設におけるポイントオブユースウォーターフィルタ用いた水質評価：川元 洋子（Cytiva 応用技術研究所）

ハンドドライヤーの衛生性について：入江 恭亮（TOTO 株式会社 機器水洗事業部 機器商品開発部）

給湯・給水系のレジオネラ汚染の調査方法：井上 浩章（アクアス株式会社 つくば総合研究所）

次亜塩素酸ナトリウム噴霧数増加による排水ログラム陰性菌検出率の低下：山口大（東京医科大学病院 感染制御部）

局所式給湯設備におけるレジオネラ属菌対策に着目した衛生管理：安齋博文（公社 日本建築衛生管理教育センター）

NPO入浴施設衛生管理推進協議会 第46回レジオネラ対策シンポジウム

【開催日時】2025年12月8日（月）13:00～15:30

【開催場所】東京都健康プラザ「ハイジア」4階 研修室（東京都新宿区歌舞伎町2-44-1）

【プログラム】（案）

「循環ろ過式浴槽の新規・省力化配管洗浄法の検討」

花王(株)研究開発部門ハウスホールド研究所 細川 賢人氏

温泉のレジオネラ属菌水質基準とそこに関わる法規について」

NPO 浴衛協理事 小弾正 公彰氏

「温泉分析書に基づくレジオネラ属菌汚染対策の検討」

NPO 浴衛協会長 中島 有二氏

「最近のレジオネラの現場は～今年に入ってからの報道事例の解析～」

NPO 浴衛協理事 東海林 慎氏

パネルディスカッション、質疑応答

【参加費（会場参加）】 NPO 会員：2,000円、一般：5,000円、官公庁：1,000円

参加申込は、こちらから <https://forms.gle/SZrEVNMeseZGz2vx9>

光触媒がつくる未来の暮らし

—日本発祥のクリーンなエネルギー技術「光触媒」を分かりやすくご紹介します—



光触媒とは、光や水など自然の力を使って汚れや有害物質を分解・除去する材料です。一見難しく聞こえますが、実は壁材や窓ガラス、空気清浄機など、私たちの身近な製品に活用されています。環境にやさしく安全で社会の未来を創る夢の素材、光触媒を今回のセミナーでわかりやすくご紹介いたします。

当日は、光触媒の浄化作用を体験できるブースを設置します（13時00分～）。

日時 2025年11月15日(土)14時00分～15時30分（講演:60分）

会場 北里大学相模原キャンパス A2号館 3階 33講義室（裏面参照）

講師 落合 剛 先生

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
川崎技術支援部 光機能評価グループ グループリーダー

入場無料
無料駐車場有り

【 150名(先着) ※事前の申し込みが必要となります 】

お問い合わせ：一般財団法人北里環境科学センター

TEL:042-778-9208 FAX:042-778-4551

ホームページ: <https://www.kitasato-e.or.jp/>



ウェブサイト
案内ページ



フェイスブック

共 催 / 学校法人北里研究所 後 援 / 相模原市教育委員会・光触媒工業会

https://www.kitasato-e.or.jp/?page_id=53

第46回 PCR感染症検査研究会のご案内

日時	2025年12月3日（水）18:00～20:00 ※Zoomによるライブ配信と会場聴講 オンデマンド配信はしません
会場	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 15F RXC会場 ※会場での聴講も先着15名可能。会場聴講をご希望の方は申込時にご記入ください。
定員	500名（申込み順）※定員になり次第締め切らせていただきます
参加費	無料
参加方法	上記のQRコードかURLから登録頂きますと、当日のURLがメールで後に送信されます https://go.roche.com/PCRID_2025JP



開会の辞

PCR感染症検査研究会 会長
東京大学医学部附属病院 感染制御部微生物検査室
三澤 慶樹

【製品紹介】 18:00～18:10

SBX(Sequencing by Expansion) : 新しい次世代シーケンシングアプローチ

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
北河 恵美子

【基礎講座】 18:10～18:25

PCR検査の基礎と注意点

PCR感染症検査研究会 幹事
かずさDNA研究所
石毛 崇之 先生

【技術講演】 18:25～19:05

がんゲノム医療とNGSについて一知っておきたいNGSの特徴と留意点ー

国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
臨床検査科 遺伝子検査室
柿島 裕樹 先生

-休憩-

【感染症講演】 19:15～19:55

最近話題の劇症型レンサ球菌感染症 ～疫学・病態・臨床像の最前線～

東邦大学医学部 臨床検査医学講座/微生物・感染症学講座 准教授
東邦大学医療センター大森病院 臨床検査部 部長 吉澤 定子 先生

総括、閉会の辞

PCR感染症検査研究会 幹事

共催：PCR感染症検査研究会 株式会社ニテリヨー ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社